

子どもの虐待防止のための 応援を語ろう

講師：澤田 いずみ 氏（札幌医科大学 保健医療学部看護学科 教授）

子どもの虐待防止の分野の支援を語るとき様々な概念が使われます。特に近年では、エンパワメント、アドボケイト、ファミリーセンタードケアなど、当事者を主体とすることに重きをおく諸外国の概念が導入され、実践が試みられています。

今回は、相手の主体性に関与する日本特有の概念としての「応援」を考えてみたいと思います。「支援する」と「応援する」は同じでしょうか。

子どもの虐待防止分野において、親と子を“応援する”を考えながら主体性に関わること、私たちにできることを考えてみたいと思います。

<講師紹介>

札幌医科大学保健医療学部看護学科 看護学第三講座（精神看護学領域）

対談：内田 信也 氏（弁護士 北海道合同法律事務所）

対談：福士 小百合 氏（こども保育園つばき 園長）

日 時：2025年11月8日(土) 13:00～15:00 (12:30 受付開始)

会 場：札幌医科大学 保健医療学研究棟 1階 大会議室 E131

入口は南側、南3条通側の玄関です

住 所：札幌市中央区南1条西17丁目

地下鉄東西線 西18丁目駅 徒歩5分

※ 公共交通機関をご利用ください。

（有料駐車場の入口は北側、南1条通側からです）

参加費：会員…無料 / 一般…1,000円

（当日会場にてお支払いください）

申 込：ホームページ <https://www.hocap.jp>

11月1日(土)までにホームページの申込フォームにてお申込みください。

※ 送っていただいた個人情報は本研修の運営にのみ使用いたします。

これ以外の目的で個人情報を第三者に開示することはありません。

（当日、会場での直接参加も可能です）

対 象：北海道子どもの虐待防止協会会員

子ども虐待防止に関心がある専門職、学生、市民など

主 催：北海道子どもの虐待防止協会

問合せ：北海道子どもの虐待防止協会 事務局 E-mail: boushi2021@hocap.jp

